東京カンテイ、築 10 年中古マンションのリセールバリューについて調査・分析

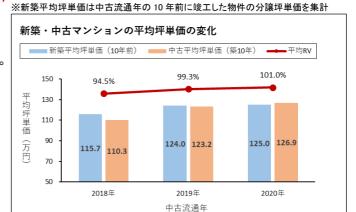
2020 年にリセールバリューが最も高かった駅は「九大学研都市」の 153.6%

対象 41 駅のうち 100%超えは 20 駅 資産価値が 3 割を超えて目減りした駅は 0 駅

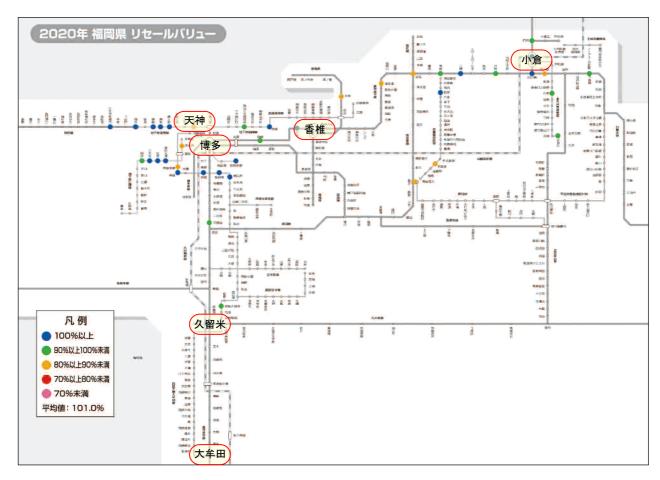
●福岡県平均は 101.0%で前年から 1.7 ポイント上昇

2020年における福岡県の平均リセールバリュー(以下「RV」)は 101.0%で、前年から+1.7 ポイントと僅かな上昇に留まったが 100%を超える水準となった。2020年はコロナ禍の影響で新規供給戸数が大幅に減少したものの、旺盛な住宅需要が中古市場に流れ込む状況となった。その結果、中古マンション価格が大きく上昇し、築 10 年時の資産価値は新築時を上回る水準となっている。

本調査の対象になった 41 駅の内訳を見ると、 RV100%以上を示す青色は 20 駅(シェア 48.8%)で 最多、次いで高い維持率を示す緑色は 12 駅(同



29.3%)、橙色は 9 駅(同 21.9%)、低い RV を示す赤色と桃色は共に 0 駅となっている。青色と緑色の合計シェアは 78.1%で前年から 11.4 ポイントも拡大しており、首都圏(77.4%)や近畿圏(73.4%)を上回る水準となっている。福岡県では福岡市中心部で進行中の"天神ビッグバン"や"博多コネクティッド"などの大規模再開発の影響で周辺の地価が上昇しており、今回の調査対象となった駅の多くが高い RV を示す結果となった。



●ランキング上位のほとんどが「博多」「天神」へのアクセスに優れた駅

2020 年に最もリセールバリューが高かった駅は JR 筑肥線「九大学研都市」で 2 年連続の 1 位となった。 RV は 153.6%で、築 10 年中古流通時のマンション価格が新築分譲時に比べて 5 割以上も値上がりしていた計算になる。新築分譲時のマンション価格は坪 103.8 万円で、地下鉄空港線や地下鉄七隈線などの人気沿線に比べると割安な価格設定であったことがわかる。「九大学研都市」は九州大学伊都キャンパスの開校にあわせて 2005 年に開業された駅であるが、近年にかけて駅前再開発が進み、街の利便性が向上したことで周辺エリアは住宅地として高い人気を集めている。また、オフィス・商業の集積地である「天神」「博多」や「福岡空港」まで 30 分程でダイレクトアクセスが可能であり、交通利便性に比較的優れた立地であるという点も資産価値の向上に大きく影響したものと見られる。この他のランキング上位駅について見ると、そのほとんどが「天神」や「博多」の周辺、またはこれらの駅にダイレクトアクセスが可能な駅であることを確認できる。

福岡県 駅別 築10年中古マンションのリセールバリューランキング

		177	1				
順位	沿線名	駅名	リセール バリュー	平均坪単価(万円)		相場坪賃料	表面利回り
				新築分譲時	中古流通時	(円/月)	衣面が回り
1	JR筑肥線	九大学研都市	153.6%	103.8	159.4	5,146	5.95%
2	福岡市地下鉄空港線	唐人町	131.6%	166.0	218.5	7,719	5.58%
3	福岡市地下鉄七隈線	桜坂	118.0%	158.6	187.1	6,610	5.00%
4	福岡市地下鉄七隈線	六本松	117.7%	152.8	179.8	8,094	6.36%
5	JR鹿児島本線	千早	113.9%	119.5	136.0	5,710	5.73%
6	JR筑肥線	姪浜	113.7%	122.1	138.8	5,660	5.56%
7	福岡市地下鉄空港線	藤崎	111.1%	169.3	188.1	6,810	4.83%
8	福岡市地下鉄空港線	西新	110.6%	164.9	182.5	7,000	5.09%
9	西鉄天神大牟田線	春日原	109.2%	118.5	129.5	5,138	5.20%
10	福岡市地下鉄七隈線	薬院大通	107.7%	170.1	183.1	7,060	4.98%
11	JR鹿児島本線	久留米	107.4%	113.6	122.0	5,041	5.33%
12	西鉄天神大牟田線	高宮	106.8%	134.8	144.0	5,846	5.20%
13	西鉄天神大牟田線	井尻	105.8%	117.2	124.0	4,605	4.72%
14	JR鹿児島本線	小倉	105.8%	100.1	105.9	7,106	8.52%
15	JR鹿児島本線	八幡	104.8%	107.0	112.2	5,244	5.88%
16	西鉄天神大牟田線	雑餉隈	103.3%	132.7	137.1	4,480	4.05%
17	JR日豊本線	西小倉	102.8%	127.5	131.0	_	_
18	福岡市地下鉄箱崎線	貝塚	101.9%	101.5	103.4	5,058	5.98%
19	福岡市地下鉄空港線	福岡空港	100.6%	98.5	99.1	5,549	6.76%
20	筑豊電気鉄道	萩原	100.1%	85.5	85.6	4,505	6.32%
21	福岡市地下鉄七隈線	別府	99.4%	152.8	151.9	6,055	4.76%
22	北九州高速鉄道	企救丘	97.8%	101.4	99.2	4,356	5.16%
23	JR鹿児島本線	博多	97.4%	165.6	161.3	7,427	5.38%
24	JR鹿児島本線	戸畑	96.6%	101.8	98.4	4,936	5.82%
25	福岡市地下鉄箱崎線	馬出九大病院前	95.1%	157.3	149.6	5,926	4.52%
26	JR鹿児島本線	天拝山	94.9%	98.2	93.2	3,860	4.72%
27	北九州高速鉄道	片野	93.1%	108.7	101.2	4,601	5.08%
28	JR鹿児島本線	箱崎	93.0%	144.9	134.8	5,622	4.66%
29	西鉄天神大牟田線	西鉄久留米	92.5%	104.0	96.2	5,348	6.17%
30	JR鹿児島本線	門司	92.0%	100.4	92.3	5,856	7.00%

[※]相場坪賃料は、最寄駅から徒歩10分以内で築10年~20年の物件からの募集賃料を基に集計

●中古マンションのリセールバリュー(価格維持率)について

竣工から 10 年間が経過した分譲マンション(本調査ではサンプル数を確保するために築後 9 年~11 年の物件)のうち、 現在中古流通している物件を抽出し、分譲当時の価格と現在の価格から算出した指数。

リセールバリュー(%) = 中古流通時の価格 ÷ 新築分譲時の価格 × 100

なお、専有面積 30 m³未満、事務所・店舗用のユニットは集計から除外している。また、駅毎で数値を算出するにあたっては一定以上のサンプル数を有する駅に限って掲出している。

発 行 株式会社 東京カンテイ リリース日 2021年5月6日(木)

[※]表面利回りは、「新築分譲時の平均坪単価」と「相場坪賃料」から算出

[※]リセールバリューが同値の場合は、小数点第2位以下を参照し順位に反映している